

2025年1月15日

木材業景況調査結果

第484回（令和6年12月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

12月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門ともかわらず、販売価格、仕入価格についても、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

1月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では弱含み、製造部門では保ち合いの見通し、南洋材については、流通部門では保ち合い、製造部門では強含みの見通しである。また、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

12月のプレカット工場の稼働率は、昨年夏より増加している。これは、季節要因はあるものの、昨年前半に着工数が少なかった反動と考えられ、大手ハウスメーカー、ビルダーからの受注も伸びている。半面、価格は引き続き厳しく、今後さらなる資材の値上がりが予想されるため、ますます採算は厳しい状況である。加えて、運送コストのさらなる上昇が予想され、運賃の値上げも必至である。

景況調査

令和6年12月分集計表 ()内は実数

モニター数156 回答91 回収率58%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加20% (18)	変わらず52% (46)	減少27% (24)
仕入量	増加19% (17)	変わらず55% (48)	減少26% (23)
販売価格	上昇 7% (6)	変わらず90% (79)	下降 3% (3)
仕入価格	上昇11% (10)	変わらず84% (74)	下降 5% (4)

来月の見通し

販売量	増加18% (16)	変わらず53% (47)	減少28% (25)
仕入量	増加15% (13)	変わらず59% (52)	減少26% (23)
販売価格	強含み 9% (8)	保ち合い85% (75)	弱含み 6% (5)
仕入価格	強含み13% (11)	保ち合い82% (72)	弱含み 6% (5)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	11% (7)	67% (41)	21% (13)
南洋材	6% (3)	88% (45)	6% (3)
北洋材(欧州材を含む)	19% (10)	69% (37)	13% (7)
国産材	9% (7)	82% (63)	9% (7)
建 材	9% (5)	84% (47)	7% (4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	32% (18)	63% (36)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数80 回収率60%

当月の状況

販売量	増加24% (19)	変わらず53% (41)	減少23% (18)
仕入量	増加23% (18)	変わらず56% (44)	減少21% (16)
販売価格	上昇 3% (2)	変わらず88% (69)	下降 9% (7)
仕入価格	上昇23% (18)	変わらず74% (58)	下降 3% (2)

来月の見通し

販売量	増加14% (11)	変わらず61% (48)	減少25% (20)
仕入量	増加11% (9)	変わらず66% (52)	減少23% (18)
販売価格	強含み 8% (6)	保ち合い86% (68)	弱含み 6% (5)
仕入価格	強含み16% (13)	保ち合い84% (66)	弱含み 0% (0)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	21% (6)	55% (16)	24% (7)
南洋材	22% (4)	67% (12)	11% (2)
北洋材(欧州材を含む)	21% (5)	67% (16)	13% (3)
国産材	18% (14)	62% (48)	19% (15)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38% (12)	53% (17)	9% (3)